

事業所名

放課後等デイサービス フリースクールスタートライン

支援プログラム

作成日

2026年

4月

3日

法人（事業所）理念		「毎日笑顔で」過ごせる、子どもたちにとっての「第3の居場所」を目指しています。						
支援方針		子どもが主役となり、生き生きと活動できる環境を作ります。子どもの成長を保護者と一緒に喜び、共感することを大切にしています。						
営業時間		10時	0分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	○あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	生活リズムを整え、気持ちを安定させます。料理（クッキング）などの「ライフスキルトレーニング」を通じて、将来の自立に向けた生活訓練を行います。						
	運動・感覚	楽しく体を動かしながら、自分の体を思い通りに動かす力（身体の使い方）を養います。個々の特性に合わせた個別の運動プログラムが用意されています。						
	認知・行動	ゲームや遊びを通じて「どうすれば勝てるか？」といった戦略を考える力を育てます。「コグトレ（認知機能強化トレーニング）」などを毎日行い、学習の基礎となる力を高めます。						
	言語 コミュニケーション	「ありがとう」「おはよう」などの挨拶や、自分の気持ちを相手に伝える練習をします。社会生活に必要な言葉のやり取りを学びます。						
	人間関係 社会性	集団の中でのマナーやルールを学び、相手の立場に立って考える力を養います。自由遊びなどを通じて、自主性も尊重します。						
家族支援		子育ての悩み相談、兄弟姉妹へのサポート、保護者同士が交流できる場を提供し、家族全体の負担を軽減します。			移行支援		将来の進路や就労を見据え、学校や関係機関と情報を共有し、スムーズなステップアップを支援します。	
地域支援・地域連携		学校との懇談会や情報共有を月1回ペースで実施し、地域全体で子どもを見守る体制を作ります。			職員の質の向上		スタッフが研修や資格取得に励み、より専門性の高い支援ができるよう努めています。	
主な行事等		お花見、クリスマス、ハロウィン、誕生日会、遠足、調理実習など、季節ごとのイベントを通じて豊かな経験を積めるよう工夫工夫している。。						

事業所名

児童発達支援 フリースクールスタートライン

支援プログラム

作成日

2026年

4月

3日

法人（事業所）理念		「毎日笑顔で」過ごせる、子どもたちにとっての「第3の居場所」を目指しています。					
支援方針		児童が主役となり、生き生きと活動できる環境を整備する。個々の発達段階に応じた支援を行い、保護者と共にその成長を共感し、喜びを分かち合える体制を構築する。					
営業時間		10時	0分	17時	30分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	児童の特性に合わせた支援方法を確立し、基本的な生活習慣の自立を促す。心身の健康状態を把握し、情緒の安定を図る。					
	運動・感覚	バランスボール等を用いた感覚統合運動を実施し、体幹の強化および粗大・微細運動の向上を図る。日常生活に必要な身体能力を養う。					
	認知・行動	構造化（スケジュールの視覚化等）により見通しを持った行動を支援する。個々の興味関心に合わせた課題設定により、認知発達を促す。					
	言語 コミュニケーション	絵カードや視覚的支援、感覚運動を併用し、個々の発達段階に適した表出・受容の手段を確保する。意思疎通の喜びを育む。					
	人間関係 社会性	ルールのある遊びや集団活動を通じ、他者の感情への理解を深める。適切な対人関係の構築および社会適応能力の基礎を培う。					
家族支援		定期的な相談支援、保護者交流会の開催、および兄弟姉妹への配慮を含む包括的な家族支援を展開する。			移行支援		将来の進路を見据え、個別の移行支援計画に基づき、学校や就労関係機関との一貫した支援体制を構築する。
地域支援・地域連携		月1回程度の関係機関コンファレンスを実施し、支援方針の整合性を図る。			職員の質の向上		専門資格の取得推奨および外部研修への積極的な派遣を行い、支援技術の平準化と向上を図る。
主な行事等		お花見、クリスマス、ハロウィン、誕生日会、遠足、調理実習など、季節ごとのイベントを通じて豊かな経験を積めるよう工夫している。					